

# かながわの 広域災害ボランティアを考えよう！

近年、地震や水害など大規模な自然災害が全国各地で起こっており、その復旧・復興では、全国からのボランティアが大きな役割を果たしています。

ボランティアは一般的には市町村ごとに設置されたボランティアセンターが受け入れますが、大規模災害時にはもっと広域の情報共有やコーディネートの仕組みも併せて必要になると考えられます。

かながわが被災した場合の受援力強化に向けた取組みについて、皆で考えましょう。

## 第1部 13:30～13:55

### かながわ“平成30年7月豪雨”被災地支援プロジェクト現地活動報告

#### プロジェクト概要報告 活動報告

特定非営利活動法人 神奈川災害ボランティアネットワーク  
認定NPO法人 かながわ311ネットワーク  
社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会

## 第2部 13:55～16:30

### 神奈川のこれからの広域災害ボランティアを考える

#### 講演

#### 「広域的な災害ボランティアネットワークについて」

特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD)  
代表理事 栗田 暢之 氏

#### 「西日本豪雨における県域での情報共有について」

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター  
事務局長 松原 裕樹 氏

#### パネルディスカッション

#### 「神奈川のこれからの広域災害ボランティアネットワークについて」

日時 | 2019年2月6日(水) 13:30～16:30

会場 | かながわ県民センター 2階ホール

参加費  
無料

申込みは  
裏面を  
チェック！

問合せ先

かながわ県民活動サポートセンター ボランティア活動サポート課

電話 045-312-1121 内線 2840

# 参加申込書

下記を記入の上、FAXにてお送りください

氏名

所属団体  
等の名称

(個人の場合は記載の  
必要はございません。)

連絡先(メール)

申込先

かながわ県民活動サポートセンター

FAX 045(312)4810

メールフォームからお申込みいただけます。

サポートセンターのHPか右のQRコードからお申し込みください



<かながわ県民センター案内図>

住所 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2

[交通]

JR、東急東横線、みなとみらい線、京浜急行線、相鉄線  
(横浜駅西口より徒歩5分、きた西口より徒歩3分)

